

第 3 部

生涯学習・社会教育

第3部 生涯学習・社会教育

第1章 生涯学習

学習機会の提供や自主的な学習活動への支援・情報提供等、生涯学習の推進に努めた。

1 生涯学習人材バンク

地域に潜在する知識・技術・技能・経験を有する人材の活用を図り、市民の自主的な学習活動を支援した。

利用者数(人)	講師派遣人数(人)	講座回数(回)
1,241	116	116

2 生涯学習お届けバラ講座

市政への理解と市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市職員による「出前講座」を実施した。

講 座 名	回数	延べ人数(人)
コミュニティバスの運行について	1	13
綾瀬の歴史を知る	1	13
わが家の災害対策	4	95
地域の防犯対策	3	55
ごみの減量と資源化	2	72
災害発生時の初期対応	3	80
生活保護制度について	1	20
精神障害について	2	37
介護保険制度	1	15
認知症について	5	273
地域包括支援センターについて	5	212
健康度見える化コーナー操作教室・相談会	2	52
生活習慣病予防全般について	2	47
食育について	1	16
小児の健康づくり	1	16
高齢者の健康づくり	19	570
健康診断結果を生活習慣病に役立てよう	1	20
感染症の予防について	2	21
がん予防について	1	50
いのちの大切さを学ぼう	1	90
学童期の食教育	1	14
市と厚木基地	1	20
計	60	1,801人

第2章 社会教育

社会環境が大きく変化している中で、家庭や地域の教育力の向上を図るため、社会教育関係団体と連携し、地域家庭教育講座や男女共生講座、人権に関する講演会等を開催し、その充実に努めた。

1 家庭教育

(1) 地域家庭教育講座の開催

家庭教育の充実に努めるため、小中学校PTA、幼稚園保護者の会等との連携による地域家庭教育講座を開催した。

協力団体	学 習 テ ー マ	開催日	回数 (回)
綾瀬小学校	文字を通して子どもの心と向き合おう ～深層心理がわかる筆跡診断～	9/29	1
綾北小学校	子どもと一緒に作ろう 簡単おうちパン！	12/5	1
綾西小学校	学童期の食教育	11/28	1
早園小学校	落ちついて！ 子供のケガ・急病時に親ができること	11/20	1
天台小学校	「在留外国人の保護者・子どもの背景の 理解から見た多文化共生社会」 ～難民体験をもとに見えたもの～	11/29	1
北の台小学校	ヨガストレッチ&ダンスでリフレッシュ！	12/1	1
落合小学校	親子で楽しく食育！！ ～フライパンイングリッシュマフィン～	7/4	1
寺尾小学校	今多い！子どものスマホ・ゲームによる ストレートネック ～正しい姿勢と呼吸法、ストレッチ法を学ぼう～	7/19	1
綾瀬中学校	しっかり食べよう！！朝食 ～牛乳パックを使って作る見た目も楽しいレイン ボーイングリッシュマフィン～	9/28	1
綾北中学校	災害時でも作れる！ フライパンで焼くイングリッシュマフィン	11/22	1
城山中学校	親子で学ぶ姿勢の力 ～子供の成長と健康をサポートする方法～	10/12	1
北の台中学校	季節を感じて心を豊かに よりよい親子関係づくり ～リースを通じて自然に触れ子どもと コミュニケーション～	12/4	1
春日台中学校	文字から見つめよう。自分と子供 ～手書きの文字にある沢山の情報～	11/10	1

綾瀬幼稚園	「やる気をあげておかたづけ上手！」 ～幼少期から伝えたい片付けの大切さ～	1/19	1
綾瀬すぎの子幼稚園	小児の健康づくり	11/16	1
綾瀬中央幼稚園	こんな時どうする！？ ～子どもの救急ガイド～	10/26	1
綾西幼稚園	落ち着いて！ 子どものケガ、急病時に親ができる事 ～AEDの使い方と、いざという時の応急処置～	7/3	1

(2) 「あやせゼロの日運動」の展開

【あやせ家庭読書の日、ノーテレビ・ノーゲームデー運動】

市子ども読書活動推進計画に基づく家庭読書をさらに進めるとともに、家族の会話やふれあう時間を充実させ、子どもたちの豊かな心を育み、子どもの成長に望ましい生活習慣の定着など、家庭教育の充実と子ども読書活動推進を図った。

あやせゼロの日運動を推進するため、ブックスタート事業、絵本ふれあい事業、セカンドブック事業を実施した。

※令和6年4月1日より、「あやせ家庭読書・ふれあいの日～あやせゼロの日運動～」へ名称の一部を変更

(3) 家庭教育推進大会・綾瀬市PTA広報紙コンクール表彰式

PTA会員を中心に家庭教育推進大会を開催した。また、PTA広報紙の一層の充実を目的に広報紙コンクールを開催した。

・家庭教育推進大会

日 時 令和6年3月2日（土）午後1時30分～午後4時00分

①防災ワークショップ・体験コーナー

講 師 株式会社 防災小町 代表取締役 田上 敬 氏

②講演会

演 題 「綾瀬の皆さまにお伝えしたいこと。
お伝えしなければならないこと。」

講 師 綾瀬市役所 危機管理課職員

参加人数 211人

・PTA広報紙コンクール表彰式

最優秀賞 天台小学校PTA

優 秀 賞 早園小学校PTA

秀 作 賞 綾西小学校 P T A
 綾南小学校 P T A
 北の台小学校 P T A

(4) 家庭教育アドバイザー事業

保護者や指導者を対象とした研修会や子どもを対象とした事業等で、家庭教育に関する学習機会や情報提供を図った。

講演数 11回 参加人数 646人

2 P T A 活動

(1) P T A 指導者研修会

P T A 活動の中心的役割を果たす指導者としての資質の向上を図るとともに、P T A 活動のあり方についての研修会を実施した。

日 時 令和5年9月7日（木）午前10時00分～正午12時00分
 演 題 「親も学ぼう 思春期のこころとからだ」
 ～幸せに生きるために必要なこと～
 講 師 出張開業助産師 鈴木 亜紀 氏
 参加人数 159人

(2) P T A 指導者養成講座

開催日	対 象	内 容
5月12日（金）	広報委員	講義 「会員に親しまれる広報紙の作り方」 講師 日本機関紙協会神奈川県本部理事・事務局次長 御崎 史子 氏
9月15日（金）	広報委員	各単位 P T A 広報紙に対する指導・助言 講師 日本機関紙協会神奈川県本部理事・事務局次長 御崎 史子 氏

(3) 団体育成事業

市 P T A 連絡協議会	補助金	238,000円
市地域婦人団体連絡協議会	補助金	57,000円
市文化団体連盟	補助金	190,000円

3 男女共生型社会の推進

現代的生活課題と結びついた様々な学習活動を通じて、身近な問題に対する認識を深め、男女が共にあらゆる分野に参加できる社会の形成を目指す。

男女共生講座（市地域婦人団体連絡協議会）

日 時 ①令和5年9月28日（木）

②令和5年10月3日（火）

演 題 「関東大震災から100年」

※全2回開催（①講座、②施設見学）

対 象 地域婦人団体連絡協議会会員及び一般市民

参加人数 49人（①26名、②23名）

4 人権教育

人が人を差別しない社会をつくるため、身の回りにある「差別」「人権侵害」の問題について考え、正しい知識を身につけ、暮らしの中において自らが差別を見抜く目を養い、人権意識の向上を図る。

人権を考える講演会

日 時 令和5年12月7日（木）午前9時30分～午前11時30分

演 題 「自分をほめることからはじめよう」

～大切なわたし・大切なあなた～

講 師 県教育局県央教育事務所指導課

社会教育主事兼指導主事 小原 瑠美 氏

参加人数 14人

第3章 市史編集と文化財保護

1 歴史的公文書の選別、収集及び整理

将来、綾瀬の平成史及び令和史を編さんするために、保存年限が満了し廃棄対象となった公文書を選別、収集し、歴史資料として保存し、目録を作成した。

2 文化財保護委員会

綾瀬市文化財保護条例（昭和53年綾瀬町条例第20号）に基づき、市内所在の文化財の保存、活用等に関し市の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見の建議等を行っている。

ア 第1回綾瀬市文化財保護委員会

開催日 令和5年8月24日（木）

議 題 （1）市指定文化財について
（2）文化財の取り扱い基準について
（3）文化財施設について

イ 第2回綾瀬市文化財保護委員会

開催日 令和6年2月16日（金）

議 題 （1）諮問
① 道場窪遺跡の市指定について
② 道場窪遺跡出土縄文時代中期土器・石器等一括の市指定について
（2）議題
① 道場窪遺跡の市指定について
② 道場窪遺跡出土縄文時代中期土器・石器等一括の市指定について

3 文化財保存・伝承

文化財の維持管理・保存伝承にかかわる補助金の交付を行った。

(1) 市指定文化財：17件（補助金 1件 21,850円 対象は民間所有）

区 分	名 称	所 在 地
建 造 物	蓮光寺 遠山氏累代の墓碑群	上土棚中2-15-43
建 造 物	長龍寺 大橋氏一族の墓石群	深谷中4-3-1
工 芸 品	蓮光寺 内陣彫刻	上土棚中2-15-43
彫 刻	小園地蔵堂 木造地蔵菩薩坐像	小園61
天然記念物	五社神社 椎の大木	早川1603
建 造 物	五社神社 本殿及び棟札9枚	早川1603
建 造 物	熊野社 本殿・拝殿及び棟札4枚	上土棚中5-11-18
有形民俗文化財	熊野社 絵馬8点	上土棚中5-11-18
建 造 物	小園子之社 本殿及び棟札9枚	小園273
有形民俗文化財	小園子之社 絵馬・奉納額6点	小園273
天然記念物	笠間家のギンモクセイ	早川3114
考古資料	上土棚南遺跡出土の土偶等祭祀・装飾 関連遺物一式	早川550
考古資料	早川城山遺跡出土の奈良三彩小壺の蓋	早川550
考古資料	びわみ堂遺跡出土の板碑一式	早川550
彫 刻	大法寺 木造一塔両尊像	深谷中6-23-1
史 跡	道場窪遺跡	吉岡 1643-1 ほか
考古資料	道場窪遺跡出土縄文時代中期の土器・ 石器等一括	深谷中5-1-56

道場窪遺跡、道場窪遺跡出土縄文時代中期の土器・石器等一括を令和6年3月12日綾瀬市指定文化財とした。

綾瀬市文化財指定申請（綾瀬市長←綾瀬市長）令和6年1月30日

諮問（綾瀬市文化財保護委員会会長←綾瀬市長） 2月16日

答申（綾瀬市長←綾瀬市文化財保護委員会会長） 2月22日

綾瀬市指定（告示） 3月12日

(2) 無形民俗文化財：綾瀬市民俗芸能保存協会 （補助金 109,000円）

(3) 神奈川県指定無形民俗文化財“ささら踊り”講習会を令和5年7月16日

(火) 7階市民展示ホールで実施

目 的

綾瀬市の伝統芸能で、神奈川県指定の無形民俗文化財であるささら踊りの存続を支援し、ささら踊りの周知と担い手を確保する。

4 郷土資料展示室の管理

小学校5校に郷土資料展示室を設置し、生きた教材として授業に活用した。

また、各学校からの依頼により、小学校3年生の社会科の授業において、市民から寄贈された民具を使い、昔の暮らしや、各学区のかつての生業について学ぶ体験型の授業を市職員が実施した。

5 民具及び古文書等の保存管理

主に江戸時代から昭和期にかけて使用された農耕具、講中の道具や生活用具文字資料など民具及び古文書等の保存管理を行った。民具は令和4年3月31日現在、6,289点所蔵。

6 埋蔵文化財の調査

(1) 調整・調査

市内の開発行為等を事前に確認し、無秩序な遺跡破壊を未然に防ぐべく、埋蔵文化財に関する指導・助言等を行った。また、文化財関係国庫補助金により、市内遺跡の内、開発などにより遺跡への影響があると判断した29箇所を試掘調査を実施した。

ア 開発の事前協議依頼件数

建築物を建てる目的で、一団の土地の面積が500平方メートル以上のもの及び都市計画法第29条による許可を要する土地開発で協議があった件数。

(単位：件)

包蔵地内	包蔵地外	その他	計
9	18	0	27

イ 国土利用計画法に基づく届出件数

一定面積以上の大規模な土地取引で届出があった件数。

(単位：件)

包蔵地内	包蔵地外	その他	計
11	7	0	18

ウ 事前相談、建築確認申請処理件数

埋蔵文化財包蔵地の確認等の事前相談や建築基準法に適合しているかどうかの確認手続きに併せて協議した件数。

(単位：件)

事前相談件数	計
765	765

エ 文化財保護法に基づく埋蔵文化財発掘（土木工事）の届出（通知）件数

埋蔵文化財包蔵地内で土木工事を行う際に、文化財保護法第93条第1項及び同法第94条第1項の規定に基づいた届出があった件数。

(単位：件)

	発掘調査	立会調査	慎重工事	計
93条 (民間)	2	123	4	129
94条 (公共)	0	11	0	11

オ 文化財保護法に基づく埋蔵文化財発掘調査の届出（通知）件数（単位：件）

地方公共団体以外の組織等が埋蔵文化財の発掘調査を行う際に、文化財保護法第92条第1項の規定に基づいた届出があった件数。

	学術調査	国・県開	市開発	民間開発	計
92条	0	0	0	1	1

(2) 出土遺物の整理

上土棚遺跡の報告書刊行に向けて、上土棚遺跡2次・3次調査整理作業を行った。

7 神崎遺跡保存整備事業

国指定史跡の神崎遺跡を保存、公開、活用を目的とした保存整備基本計画に基づき、神崎遺跡資料館を平成28年5月1日に開館し、神崎遺跡公園を平成30年4月1日に全面開園し、同年度に公園整備が完了した。

(1) 神崎遺跡資料館

ア 来館者数：年間4,132人

イ 体験教室

教室名	対象	回数	参加者数
まが玉作り	小学生以上	開館日随時	計 114 人
土器作り	小学生以上	1 回	計 8 人
ドッキー作り (土器片クッキー)	小学生以上	1 回	計 7 人

ウ 神崎遺跡講演会

歴史や文化について知識を広げ、理解を深めるために、弥生時代の遺跡から出土した土器の分析を通じて、新たに判明した弥生時代の食文化や、その分析手法、復元実験を用いた考古学の研究について学ぶ講座を実施した。

・ たいけん考古講座

令和 5 年 1 1 月 5 日（日） 1 0 時～ 1 5 時

講 師 公益財団法人かながわ考古学財団職員

午前： 1 0 時～ 1 2 時、午後： 1 3 時 3 0 分～ 1 5 時 3 0 分

午前 6 人、午後 8 人（定員各回 1 0 名）

・ 5 周年記念シンポジウム～弥生を語る 4 人衆@神崎遺跡～

令和 6 年 1 月 2 1 日（日） 1 3 時～ 1 7 時

講 師 1. 明治大学教授 石川 日出志 氏

2. 伊勢原市教育委員会

歴史文化推進担当部長兼歴史文化担当課長 立花 実 氏

3. 綾瀬市歴史文化アドバイザー 井上 洋一 氏

4. 山形大学准教授 白石 哲也 氏

参加者 1 0 6 名

エ 神崎遺跡まつり

弥生時代のムラや神崎遺跡の特徴、遺跡保存などについて周知するため、遺跡見学会での学芸員の遺跡解説、プロジェクションマッピング、古代住居の展示等を実施した。

令和 5 年 1 1 月 5 日（日） 9 時～ 1 8 時

(2) 神崎遺跡公園

- ア 所在地：綾瀬市吉岡 3 4 2 5 番地 5
- イ 面積：約 1 0, 0 0 0 m²
- ウ 設備等：環濠や住居跡の位置がわかるような路面舗装
遺跡の概要等を記した説明板を設置

8 文化財普及啓発活動

民具や考古資料、歴史的公文書を通して市域の歴史への理解を深め、文化財を広く周知するために実施。

(1) 公開活用事業

- ア 文化財企画展
令和 5 年度文化財企画展-関東大震災と綾瀬-
令和 5 年 8 月 4 日（金）～ 2 6 日（金）
9 時～ 1 6 時
（初日は 1 3 時から 1 6 時まで、最終日は 9 時から 1 6 時まで）
7 階市民展示ホールにて実施
- イ あやせ歴史めぐり（綾瀬市史跡ガイドボランティアの会との協働事業）
 - ① 市内文化財ゆうゆう探訪
令和 5 年 1 0 月 2 1 日（土）
午前：9 時～ 1 2 時、午後：1 3 時 1 0 分～ 1 6 時 1 0 分の全 2 回実施
午前延べ 1 0 人参加、午後延べ 1 4 人参加（定員各回 2 0 名）
 - ② 市史文化財めぐり
令和 5 年 1 2 月 2 日（日）9 時～ 1 5 時
延べ 1 6 人参加

(2) 綾瀬市史跡ガイドボランティアの会への支援

- ア 専門研修講座
歴史講演会
令和 5 年 8 月 5 日（土）1 0 時から 1 2 時 3 0 分まで
講 師 東京大学大学院 総合文化研究科 グローバル地域研究機構
地中海地域研究部門 特任研究員 杉山 浩平 氏
参加者 4 5 人

イ 育成講座：全8回開催し、新たに2人入会した。

9 あやせ目久尻川歴史文化ゾーン推進事業

令和元年度に策定した「あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想」の推進に向けた、事業を実施した。

(1) ICT技術を用いた映像作成（令和5年9月）

ア『五社神社でプロジェクションマッピング』

目久尻川流域の文化財や、五社神社周辺の歴史を周知するために、湘南工科大学との連携によりICT技術を用いた映像を作成した。

イ『上土棚南遺跡』

上土棚南遺跡を知るための動画を作成した。また、二次元コードを使って上土棚南遺跡出土の土偶や土器を見ることができる映像を作成した。

(2) あやせ目久尻川歴史文化ゾーン説明板及び誘導表示の設置

ア あやせ目久尻川歴史文化ゾーン誘導表示の設置

令和6年2月、目久尻川サイクリングロード路面2箇所（道庵橋付近、岡野橋付近）に設置

イ 吉岡地区の説明板の設置

令和5年11月、吉岡1364-2番地に設置した。

(3) あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進事業

ア 夏休み！めくじり歴史めぐり「目久尻川流域の歴史を知ろう」

開催日 令和5年8月23日（水）

参加者 14人

イ めくじり歴史文化写真展in神崎遺跡

開催日 令和5年10月17日（火）～11月5日（日）
（月曜日休館）

来場者 324人

ウ めくじり歴史文化写真展in五社神社

開催日 令和5年11月18日（土）～26日（日）

写真協力 県立綾瀬西高等学校写真部

(4)「神崎遺跡でお月見を」

ア 十五夜

開催日 令和5年9月29日(金)

参加者 90人(関係者を含む)

イ 十三夜

開催日 令和5年10月27日(金)

参加者 70人(関係者を含む)

(5) あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会の開催

ア 第1回あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会

開催日 令和5年8月29日(火)

議 題 あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想の推進について
あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想の進捗状況について
目久尻川流域の文化資源について
事例発表、意見交換について

イ 第2回あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会

開催日 令和6年3月27日(水)

議 題 あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想の進捗状況について
事例発表、意見交換について

第4章 公民館

時代に即応した新しい知識・技術の習得や生きがいの追及など、市民一人ひとりの個性にあった主体的、個性的な学習・文化活動の機会が求められている中で、多くの学習の機会を提供し、市民の教養と生活文化の振興に努めた。

平成27年度から指定管理者制度を導入し、民間の活力を活かし、多彩な事業を行った。

また、公民館分館である北の台地区センターが、地域施設の再編により施設の建替えをするため、令和5年12月末から休館した。休館中においても利用団体が継続して活動ができるよう、中央公民館、他の地区センター、コミュニティセンター、その他の公共施設の利用を案内した。

1 公民館事業の運営方針

綾瀬市生涯学習都市宣言に示す「ふれあいを大切にしよう。おいとやさしさを求め 生涯にわたり 楽しく心ゆたかに 自分らしく学び続けることにより 生きがいを高め 活気と安らぎのあふれるまちをめざして」の実現に向け、公民館を取り巻く現状や課題を解決するため、以下に示す運営方針を策定し、事業を実施した。

- (1) 講座・催し物の開催や講師の派遣などの生涯学習情報を幅広く市民に提供し、市民の自主的な学習活動を支援します。
- (2) 自主学習グループやボランティアと連携して学習活動の促進を図ります。
- (3) 市民の学習ニーズを把握した講座の開設とそれぞれのライフステージに応じた学習機会を提供します。
- (4) 健全な家庭づくりや家庭の教育力の向上を図るため、家庭・学校・地域が連携した取組みを進めます。
- (5) ボランティアやNPOに取り組む人材の育成など現代的課題に対応した学習の機会を充実します。
- (6) 講座等に参加した人が、習得した知識や技術を地域に還元できるように、生涯学習人材バンクへの登録を促します。
- (7) 生涯学習等に関する相談にいつでも応じられるように、相談機能を充実し、適切な助言や情報提供ができるような体制づくりを図ります。
- (8) 生涯学習機会の拡充及び多様な市民ニーズに応えられる講座を開催します。
- (9) 民間の力を活用して、多彩な講座を開催します。
- (10) 施設利用率の増加にもつながる新たな参加者の発掘とグループ化を目指した取組を実施します。

(1 1) 元気高齢者について、講座を通じて自身の生きがいつくりはもとより、就労に繋がるための方策なども考慮しながら実施します。

(1 2) 体験学習教室では、子どもたちが体験したことで「何を学んだのか」や「何に役立てていきたいのか」を重視した学習の場の提供を推進します。

2 公民館事業 (4 4 講座、延べ受講者数 2, 6 5 2 人)

(1) 人材育成講座 (1 3 講座：延べ受講者数 8 8 7 人)

市内で活動する方々を講師に迎えた講座や特技や趣味を持つ地域人材によるだがしや楽校を実施した。

だがしや楽校

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	だがしや楽校 だがしや楽校 in あやせ	4 年ぶりに中央公民館で対面で行うだがしや楽校。特技や趣味などを見せたり体験してもらう自分見せ（店）を行う。	だがしや楽校に興味のある方	140
2	だがしや楽校講習会	だがしや楽校の活動に役立つ技術と知識を学び、だがしや楽校間の交流を図る機会とする。	だがしや楽校に興味のある 16 歳以上	53

課題解決セミナー

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
3	「外国につながる子どもたちの明るい未来のために Part2」	市立小中学校と座間総合高等学校教員も参加し、外国ルーツの子どもたちの抱える問題点・課題を明確にし、どう支援していくかを考える。	外国人支援者等	30
4	「ヤングケアラーを知っていますか？」～子どもが子どもでいられる街に～	ヤングケアラーについて正しく理解し、どのような支援や配慮の仕方があるのか、各々の立場で考える契機とする。	16 歳以上	20

あやせ人材活用講座

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
5	「いけ花講座」 ～テーマにそった生け方にチャレンジ!～	伝統文化、生け花にふれる機会を提供し、その基礎を学び、知識と経験を得て想像力豊かに作品を活ける。	16 歳以上	29
6	「はた織り体験講座」 ～オリジナルの布を織ってみよう～	郷土に伝承される機織り機に触れ、生地を織り上げる。	16 歳以上	11
7	「毎日できるリラクゼーション体操」 ～セルフコンディショニングで日々の健康維持に役立てる～	無理なく続けられるストレッチやツボ押しで日々の健康維持に役立てる。 (聴覚障がい者対応)	16 歳以上	33
8	「はっぴーばるーん☆ 1. 2. 3☆」 ～親子で遊ぼう～	パラバルーンや季節の手遊び、紙芝居など親子で楽しいことを体感する。	3 歳以下の子と保護者	168
9	「写真で巡る中山道」 ～俺流、街道歩きを楽しむ方～	街道巡りの魅力、宿場の歴史や文化を知り、新たな活動を始める契機とする。	16 歳以上	48

公民館大会

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
10	第 65 回神奈川県公民館大会	毎年、神奈川県公民館連絡協議会加盟市町にて行われる研究大会。表彰式の後、基調講演とパネルディスカッション。(聴覚障がい者対応)	県内公民館関係者、市民等	260

保育ボランティア養成講習会

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
11	「みんなで子育て！保育ボランティア入門」	乳幼児への接し方、怪我の対処法、絵本の読み聞かせ、手遊びなどの保育ボランティア活動に携わるための学習と保育現場の見学。	16 歳以上	14

保育ボランティアフォローアップ講習会

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
12	今だからこそ、学び直してみる『保育』	保育ボランティアの経験から学び培ってきた知識を、改めて「学び直し・リスキリング」することにより、スキルアップを目指す。	公民館登録保育ボランティア	59

その他

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
13	「認知症って何だろう」 ～私たちにできること って何かな～	高齢者、認知症について理解を深め、偏見や誤解を無くすとともに地域や家族の一員として当事者の方とその家族を暖かく見守ることを学ぶ。	小学4年生以上の方、小学生は保護者同伴	22

(2) いきがい講座 （4講座：延べ受講者数137人）

高齢者や子育て世代など、各世代の課題や関心のあるテーマを取りあげ、シニアライフを明るく元気で暮らす方法やこころ豊かに過ごすための方法を学ぶ講座を実施した。

いきいきセミナー

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	「大人の塗り絵」 ～色鉛筆で描くアート～	基本的な技術を習い見て感じたことを「自分色」で表現し創作する。	60歳以上	45
2	「大人の塗り絵」 ～色鉛筆で描くアート～2	基本的な技術を習い見て感じたことを「自分色」で表現し創作する。	60歳以上	48

かがやきセミナー

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
3	「子どもの発達が気になるパパ・ママへ」～このモヤモヤってなに！？～	子どもの成長を支えるために親として何ができるかを考える。	小学3年生以下の子の保護者	4
4	「実家の片づけ」～生前整理で備える、親と実家の気になるアレコレ～	子の世代が直面する実家の片づけや親のサポートについて学び、早めに着手する重要性や後悔しないように検討することに役立つ。	16歳以上	40

(3) あやせ学び塾（2講座：延べ受講者数70人）

埋蔵文化財の発掘調査や綾瀬の歴史を学ぶ講座を実施した。

郷土を知る講座

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	綾瀬再発見講座 「綾瀬の畑地灌漑事業（畑かん）」	昭和30年代に食糧の増産を目的に行われた「畑地灌がい事業（畑かん）」に関して、関連資料を通して学習する。（聴覚障がい者対応）	小学3年生以上	20

綾瀬市生涯学習課 市史文化財担当協働事業

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
2	「掘る女シンポジウム」	映画「掘る女 縄文人の落とし物」上映後に実施する映画監督と現役の埋蔵物発掘担当者によるシンポジウム（あやせ目久尻川歴史文化ゾーン）	一般市民	50

(4) 子育て学習講座 (5講座：延べ受講者数382人)

家庭教育の大切さを学ぶとともに、保護者が抱える育児の問題解決や子育ての方法について学習する講座を実施した。

子育てサロン

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	ひよこサロン	時節に応じた遊びを通じて、親子のふれあい、育児の楽しさを学ぶ。また、参加者同士の交流と子育てに関する情報交換の場とする。(保育ボランティア協力)	未就学児と保護者	174
2	あひるくらぶ	時節に応じた遊びを通じて、親子のふれあい、育児の楽しさを学ぶ。また、参加者同士の交流と子育てに関する情報交換の場とする。(保育ボランティア協力)	未就学児と保護者	133

すくすくスクール

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
3	「ママの応援講座」 ～香りで癒せ！わたしの体と心～	子育て世代の独特の心身の不調を整え健康を意識して今後の生活の活力とする。	中学生以下の発達障がいの子の保護者	18
4	「ママの応援講座」 ～背骨コンディショニングで疲れすっきり!～	子育てによる体の疲れや痛み、背骨を整える体操を学ぶ講座。	中学生以下の保護者	29

家庭教育講座

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
5	「子どものスマホ依存・ゲーム依存の弊害と対処法」	子どものスマホ・ゲーム依存の問題について、現状と課題、治療法、家庭での対処法などを、依存症治療の第一人者から学ぶ。	P T A 会員及び一般市民	28

(5) 体験学習講座 (8講座：延べ受講者数634人)

普段の学習では味わえない、学びの楽しさを知ってもらうため、小学生や親子を対象とした体験学習を中心とした講座を実施した。

わんぱくスクール

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	「チャレンジ！はじめてのチアダンス」	音楽にのせて楽しく踊るチアダンスの体験。講師は桐蔭横浜大学チアダンス部員。	小学生	11
2	「お天気キャスターに挑戦」	天気予報の原稿を作り、画面の天気図に合わせて気象キャスターに挑戦する。	小学生	8
3	「ニボシを解剖してみよう！」	カタクチイワシのニボシで、魚の体のつくりを観察し、解剖標本を作る。	小学 3～6 年生	8
4	「レゴブロックを楽しもう！」 ～わくわくが止まらない～	レゴブロックの魅力を知り、自由楽しく制作する。東工大レゴ同好会メンバーがサポート。	小学 1～3 年生	15
5	「地球の未来は、私の未来」 ～SDGs って実はめっちゃ大事って知ってた？＝太平洋のど真ん中キリバスとみんなのふるさと綾瀬のお話～	南太平洋に浮かぶキリバス共和国は、地球温暖化により将来、人が住めなくなると予測されている。日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏を迎え、持続可能な社会のために自分たちができることを考える。	小中学生と保護者	22

親子ワークショップ

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
6	「サッとできるとカッコいいね！ お役立ちロープワーク」 ～日常使いからキャンプ・非常時まで～	便利に使えるロープワーク。使いやすい結び方と、どのようにキャンプや災害時に応用できるかを、親子で災害対策インストラクターから学ぶ。	小学 3～6 年生と保護者	15
7	「ちびっこアーティスト」	木片を題材にトンカチ、のこぎり、絵の具を使って自由に作品を作るアート体験。	障がいのある小学生と保護者	5

障がい者アート展

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
8	「フリーアート」 ～障がいを超えて～	ハンディキャップがある方の作品展。	出展者は障がいがある方、見学者は自由	550

(6) 学校連携講座 (4講座：延べ受講者数278人)

SDGs といった今日的課題や、小学校への出前事業など企業や学校と連携した講座を実施した。

課題解決セミナー

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	地域の会社が取り組むSDGs 北の台小学校	地域の会社エムケーチーズが取り組むSDGs を若手社員と見上一幸氏の解説により、学校アウトリーチ形式で学ぶ。	5年生	72
2	地域の会社が取り組むSDGs 落合小学校	地域の会社エムケーチーズが取り組むSDGs を若手社員と見上一幸氏の解説により、学校アウトリーチ形式で学ぶ。	5年生	56

コミュニティ・スクール

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
3	地域コーディネーターフォローアップ講習会及び情報交換会	令和4年度から始まったコミュニティ・スクールにおいて、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）に委嘱された方が必要な知識や技能を学び、コーディネーター同士が交流や情報交換を行い、今後の活動に役立てる。	地域学校協働活動推進員・学校運営協議会関係者等	107

その他

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
4	小学生の施設見学	早園地区センター施設見学	3年生	43

(7) 教養と趣味に係る講座 (5講座：延べ受講者数142人)

教養に関する講座や生きがいにつながる趣味の講座を実施した。

学びスクール

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	「透明水彩を始めよう！」 ～美しい滲みで猫を描いてみよう～	水彩画を基礎から学び、体験することで描く事の楽しさを知り、新たな趣味へと繋げ日常生活を豊かにする。	16歳以上	31
2	「ディンプルアートを楽しもう」	昨年に引き続き、ディンプルアート誕生の経緯を学び、車のフロントガラス廃材から生まれた絵の具を使用した新しい芸術を体験する。(聴覚障がい者対応)	16歳以上	26
3	「がんばり過ぎない防災講座」	災害の際に役立つ知識や情報を身に付け備えるための学習。	16歳以上	30
4	「古文書購読講座」 ～綾瀬村の記録から読みとく昔の綾瀬Ⅱ～	明治時代の目久尻川流域に関する歴史的公文書より、鉄道敷設や衛生に関する諸問題を中心に学ぶ。	16歳以上	15
5	「はじめてのトルコランプ」 ～私だけの色合わせでつくるキャンドルホルダー～	独特の幾何学模様の色合わせを考え、細かい手作業をすることにより、脳の活性化を促進する。	16歳以上	40

(8) 指定管理者自主事業講座 (3講座:延べ受講者数122人)

指定管理者が民間の活力を活かし、ゲートキーパー養成といった現代的な課題に着目した講座や図書館との連携講座などを実施した。

自主事業講座

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	「こどものまち、ミニあやせ 中央公民館体験」	ミニあやせに参加した子どもたちが中央公民館職員や部屋の予約者となり職場体験をする。	ミニあやせ参加者	40
2	「ゲートキーパー養成講座」 ～あなたの気付きで守れる命がある～	ゲートキーパーの役割を知り、それぞれの立場で、生きる人を支援するための心得や方法を学び、社会貢献の一步とする。	16歳以上	38
3	「絵本と鳥の巣のふしぎ」 (図書館共催)	絵本作家による講演、ワークショップなどを通して本に親しむ機会を作り、子どもの読書活動の推進に役立てる。	市民 (小学生以下の親子20組優先)	44

3 令和5年度公民館利用状況

(単位：件・人)

施 設 名	開館 日数	個人利用 (開放 端末利用 含む)	団体利用 (有料グループ)		団体利用 (無料グループ)		団体利用 (50%減額グループ)	
			利用件 数	利用人 数	利用件 数	利用人 数	利用件 数	利用人 数
中央公民館	295	228	626	9,810	940	10,986	1,119	13,200
中村地区セン ター	295	3,183	392	2,698	196	1,967	950	8,399
早園地区セン ター	295	180	211	1,253	35	456	510	3,827
吉岡地区セン ター	295	14	38	332	18	111	383	2,583
綾南地区セン ター	295	321	358	1,886	114	896	635	5,621
北の台地区セン ター	223	2,955	134	761	47	769	254	2,135
寺尾いずみ会館	295	5,082	1,519	11,277	221	3,316	886	8,004
南部ふれあい会 館	295	7,645	1,071	8,094	212	3,718	1,251	10,166
計		19,608	4,349	36,111	1,783	22,219	5,988	53,935

※北の台地区センターは、令和5年12月末より建替えのため休館。

4 令和5年度特別教室棟利用状況

施 設 名	利 用 人 数	利 用 件 数	施設別利用件数内訳					
			コン ピュー ター室	音楽室	調理室	家庭科 室・被 服室	図工 室	多目的 室
早園小学校	20	1	-	-	-	1	-	-
綾瀬中学校	336	22	-	1	21	-	-	-
城山中学校	400	40	-	-	-	-	-	40
計	756	63	0	1	21	1	0	40

第5章 学校開放

市民のスポーツ・レクリエーション活動等の場として学校運動施設を開放し、社会体育の普及とスポーツ推進が図れるよう努めた。

1 学校運動施設の開放

体育館、校庭等の学校運動施設を、学校の休業日や放課後といった学校教育に支障のない範囲で利用申請者に開放し、同施設の効率的な利用を促進した。

(校庭・体育館)

校 庭：小学校は土、日、祝日の午前8時から午後6時まで（12月1日から27日、1月8日から2月末日までは午後4時まで）

中学校は午後7時から9時まで（11月1日から2月15日は午後6時から）

体育館：午後6時30分から10時まで（6月から10月は午後7時から）

小学校のみ土、日、祝日は午前9時から

年 度	開放校(校)		校庭利用		体育館利用	
	小学校	中学校	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
3	10	5	1,657	53,098	5,495	89,203
4	10	5	1,540	53,701	5,220	88,461
5	10	5	1,618	52,853	4,768	84,891

※自治会行事等の利用者数を除いた数

(校庭照明) 午後7時から9時まで（11月1日から2月15日は午後6時から）

年 度	開放校(校)	利用者数(人)
3	3	7,723
4	3	5,703
5	3	7,105

※開放校は、綾北中学校、城山中学校及び春日台中学校。

(プール) 夏季期間：7月下旬から8月上旬まで

年 度	開放校(校)		利用者数(人)
	小学校	中学校	
3			
4			
5	10	1	3,171

※開放校は、小学校は市内全校。中学校は城山中学校。

※R03・R04新型コロナウイルス感染症の影響により中止

第6章 文化・芸術

市民の文化芸術活動の振興を図るため、発表及び創造の場と機会を設け、ふれあいと文化の薫り高い魅力的なまちづくりを推進するために、あやせ文化芸術祭や市民ホールコンサートなどを開催し、文化・芸術活動の振興に努めた。

1 文化振興事業

(1) あやせ文化芸術祭

市民の文化芸術活動の振興を図り、発表及び創造の場と機会を設けるため、あやせ文化芸術祭を全13部門で開催した。また、令和5年度で25周年を迎えたことから、多数の部門で25周年特別企画を行った。

事業名	会場	開催日	参加者	来場者
市展絵画の部(成人)	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	9/2～6	43人	431人
市展書道の部(成人)		9/13～17	37人	262人
市展書道の部(子ども)		9/27～10/1	353人	931人
市展絵画の部(子ども)		10/11～15	226人	881人
陶芸展 (七宝展同時開催)		10/21～25	陶芸成人25人(47点) 子ども45人(45点) 七宝8人(20点)	387人
市民文化祭華道部門		10/28・29	32人(30点)	340人
菊花展		11/4～8	成人15人(135鉢) 子ども1団体(6鉢)	342人
市民文化祭音楽部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	11/12	16団体・204人	580人
市民文化祭舞台部門		11/18・19	31団体・607人	2,485人
市民文化祭展示部門			21団体・147人	2,485人
市民文化祭写真部門	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	11/11～15	51人	816人
市民文化祭伝統芸能部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	11/23	21団体・239人	533人
芸術展	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	11/24～28	25人	525人
計			90団体・2,057人	10,998人

(2) 市民ホールコンサート

音楽鑑賞の機会の充実と市民に親しみやすい市役所を目指してコンサートを開催した。

令和5年度は、全12回開催した。8月は土曜日の夕方の時間帯で、開催時間を1時間に拡大し、特別公演を実施した。

開 催 日	出 演 者	演 奏 内 容	来場者
令和5年4月25日(火)	大岩根 祐未、井上 千亜紀	トランペット、ピアノ	89 人
5 月 19 日(金)	伊藤 幸代、三枝 寿童、川崎 洋	民謡、尺八、三味線	116 人
6 月 16 日(金)	城尾 洋子、中村 知子	メゾソプラノ、ピアノ	56 人
7 月 12 日(水)	渡辺 美輪子、半澤 尚美	サクソフォン、ピアノ	97 人
8 月 5 日(土)	佐藤 結香、岩元 志真 雨宮 正樹、上原 裕子 (2 組、計 1 時間)	フルート、ピアノ テノール、ピアノ	76 人
9 月 15 日(金)	斉藤 洋美、植野 明、宮田 みゆき	ピアノ、ベース、ドラム	88 人
10 月 12 日(木)	鴨志田 啓子、古川 習	ソプラノ、ピアノ	77 人
11 月 15 日(水)	田口 怜子、田口 靖子	マリンバ、ピアノ	114 人
12 月 13 日(水)	鶴田 愛弓	アイリッシュハーブ	97 人
令和6年1月25日(木)	逢坂 美穂、加藤 純子	チェロ、ピアノ	116 人
2 月 15 日(木)	栗田 麗子	ピアノ	96 人
3 月 21 日(木)	横井 和美、萩野 ルミ子	ヴィオラ、ピアノ	107 人
計			1,129 人

(3) あやせ市民芸術鑑賞事業

芸術鑑賞機会を拡充し、文化・芸術への興味や関心を高め、文化・芸術活動への参加意欲の向上を図るため市民展示ホールで展覧会を開催した。

展 示 会 名	開 催 期 間	来場者
画楽会絵画展	令和5年4月4日～10日	260 人
コスモス展	4 月 11 日～17 日	180 人
綾瀬市美術協会展	5 月 16 日～22 日	444 人
ぱれっと絵画展	5 月 23 日～29 日	202 人
綾瀬絵画会展	6 月 6 日～12 日	475 人
翔美展	6 月 27 日～7 月 3 日	255 人
綾瀬写真協会写真展	1 月 9 日～15 日	878 人
綾瀬市書道協会展	3 月 21 日～25 日	145 人
計		2,839 人

(4) アヤセ・プロムナード・コンサート

「綾瀬市・海老名市・座間市文化振興プロジェクト」の一環として、3市でクラシックコンサートを行い、3市の市民がどの公演にも参加できるようにすることで、文化的交流と芸術鑑賞機会の拡大、県央地域の文化振興を図った。

また、「一流の音楽との出会いの場」として文化会館で、クラシック音楽のすばらしさを感じることのできる質の高い演奏会を開催することができた。

日 時 令和6年2月4日（日）午後2時開演
 会 場 綾瀬市オーエンス文化会館 大ホール
 来 場 者 566人
 出 演 神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ソロ・コンサートマスター
 ヴァイオリン 石田 泰尚
 ピアノ 中島 剛

（５）小学校への音楽アウトリーチ事業

優れた文化芸術の鑑賞機会を提供することで、文化芸術への興味や関心の高揚を図るため、市内の小学校を対象に、綾瀬市にゆかりのあるプロの音楽家によるクラシックを主体とした音楽のアウトリーチ事業を10校で実施した。

学 校 名	実 施 日	参加者	委 託 先
北の台小学校	令和5年5月23日(火)	223人	小学校への音楽アウトリーチ事業 実行委員会
寺尾小学校	5月25日(木)	156人	
早園小学校	6月15日(木)	172人	
落合小学校	6月16日(金)	367人	
綾西小学校	6月19日(月)	652人	
綾瀬小学校	7月11日(火)	840人	
綾北小学校	11月1日(水)	392人	
綾南小学校	11月9日(木)	389人	
天台小学校	11月15日(水)	461人	
土棚小学校	11月29日(水)	198人	
計		3,850人	

第7章 文化会館

文化芸術鑑賞の機会の提供と意識の高揚を図るとともに、指定管理者の企画・運営により主催事業を公演し、市民文化の向上及び福祉の増進に努めた。

1 ホール・主催者別利用状況

区分 主催	大ホール		小ホール		合計	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
官公庁	69	35.03%	86	38.39%	155	36.82%
指定管理者	32	16.24%	41	18.30%	73	17.34%
幼稚園・学校	33	16.75%	7	3.13%	40	9.50%
興行団体	6	3.05%	1	0.45%	7	1.66%
各種組合	1	0.51%	1	0.45%	2	0.48%
会社・事業所	30	15.23%	24	10.71%	54	12.83%
社会教育・福祉団体	19	9.64%	32	14.29%	51	12.11%
教室関係	4	2.03%	25	11.16%	29	6.89%
演奏団体	1	0.51%	4	1.79%	5	1.19%
政治団体	1	0.51%	1	0.45%	2	0.48%
宗教団体	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
公共・公益的団体	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
その他	1	0.51%	2	0.89%	3	0.71%
合計	197	100.00%	224	100.00%	421	100.00%

2 催し物別利用状況

区分 主催	大ホール		小ホール		合計	
	件数	入場者	件数	入場者数	件数	入場者数
クラシック	6	2,327	8	695	14	3,022
ポピュラー	7	3,949	7	1,268	14	5,217
邦楽・民族音楽	0	0	0	0	0	0
演劇・洋邦舞	1	410	2	276	3	686
リハーサル	53	3,793	24	803	77	4,596
演芸	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	7	927	7	927
会議・大会	17	4,169	38	3,173	55	7,342
発表会	40	22,327	52	7,219	92	29,546
展示会	0	0	3	705	3	705
仕込み	37	828	36	588	73	1,416
その他	36	13,177	47	6,849	83	20,026
合計	197	50,980	224	22,503	421	73,483

3 指定事業主催事業

No	事業名	開催日	内容	入場者
1	サルサガムテープ みんなでワイワイ！ブー！スカ・パーティー！	令和5年5月4日	ポピュラー	119
2	夏休みミュージカルワークショップ	令和5年8月11日	その他	911
3	島田修平×三上丈晴編集長 オカルト会議 in AYASE	令和5年9月10日	会議・大会	204
4	ブルボンヌさん講演会	令和5年9月24日	会議・大会	83
5	米寿記念演奏会 舘野泉ピアノ・リサイタル	令和5年10月15日	クラシック	441
6	市民参加ミュージカル あやせ・むしむし ハッハッハ！！	令和6年2月25日	演劇	263
合計 (6事業)				2,021

第8章 図書館

市民の親しみやすい身近な図書館を目指すとともに、図書館資料の収集・保存を行い、情報の提供や読書普及事業に努め、その内容の充実を図った。

1 資料整備概要

(1) 図書資料

区 別 種 別	R04 年度末 蔵書冊数	R05 年度		R05 年度末 蔵書冊数	構成比 (%)
		受入冊数	除籍冊数		
一 般 書	158,194	4,856	5,929	157,121	65.1
児 童 書	82,863	3,367	2,164	84,066	34.9
計	241,057	8,223	8,093	241,187	100.0

(2) 視聴覚資料

区 別 種 別	R04 年度末 蔵書点数	R05 年度		R05 年度末 所蔵点数	構成比 (%)
		受入点数	廃棄点数		
カセットブック	227	0	0	227	4.6
C Dブック	243	12	0	255	5.2
ビデオテープ	19	0	0	19	0.4
D V D	470	53	0	523	10.6
コンパクトディスク	1,603	78	4	1,677	34.0
紙芝居	2,404	221	394	2,231	45.2
計	4,966	364	398	4,932	100.0

(3) 雑誌・新聞

雑誌については175誌、新聞については18紙を受け入れた。

(4) 電子図書館

電子書籍1,056点を購入、郷土資料3点をデジタル化し、所蔵タイトル数は16,977点となった。

2 サービスの概要

(1) 利用状況

日曜日・祝祭日を含め331日開館し、登録者総数16,898人、延利用者数98,575人、貸出点数339,998点でした。

(2) 予約・リクエストサービス

予約・リクエストについては、48,960件を受付けた。その内、インターネット予約の件数は35,608件に上っている。

(3) レファレンスサービス（相談業務）

所蔵・所在調査、書庫出納、資料・読書相談や利用者の調査・研究を補助するレファレンスサービスを4, 133件取り扱った。

(4) 配本事業

地区センターへの配本事業を行い、市内3館への合計冊数は4, 500冊となった。また、市内各小学校へは4, 425冊、市内各児童館へは960冊、市内各保育所へは2, 400冊、市内各幼稚園へは1, 120冊、子育て支援センターへは135冊の配本を行った。

3 読書普及事業

毎年、市民に読書に親しんでもらうきっかけづくりになるよう、幼児・児童・親子・成人などを対象におはなし会、講座などを開催しています。

(1) おはなし会・朗読会

事業名	開催回数（回）	参加人数（人）
定例おはなし会	85	986
出前おはなし会	1	13
大人のためのおはなし会	1	13

(2) 講座・体験学習

事業名	開催日	参加人数
「いちねんせいおうえんキャンペーン」	3月25日 ～5月31日	25人
読書週間企画 「ピッキーぬりえプレゼントキャンペーン」	4月23日 ～5月12日	—
絵本ふれあい事業「おはなし会と読み聞かせ講座」	4月27日 5月25日 6月29日 7月27日 8月31日 9月21日 10月26日 11月30日 12月21日 1月25日 2月22日 3月21日	438人

としょかんフェスタ ・クイズラリー ・バルーンプレゼント ・リサイクルブックフェア ・手づくり講座 ・春のおはなし会 ・電子図書館体験会 ・アクセシブルライブラリー体験会 ・ミニおはなし会 ・書庫開放日 ・ミニ工作会	5月21日	48人 80人 60人 6人 6人 4人 7人 11人 8人 21人
おはなし会講座 「読み聞かせの体験・実践をしよう！」	6月25日 7月9日	18人 17人
としょかんスタンプラリー	7月21日 ～3月31日	170人
図書館で自由研究 「マジパンで動物のマスコットを作ろう」	8月4日	10人
図書館の達人講座「としょかんたんけん」	8月23日	11人
おはなし会講座 童心社の紙芝居講座「紙芝居を演じてみよう！」	11月19日 26日	11人
図書館・公民館共催事業「絵本と鳥の巣の不思議」	12月16日	44人
郷土を知る講座 「豚まんを作って、高座豚について学ぼう」	2月10日	11人
冬の折り紙ひろば inEnglish	3月2日	10人
図書館の達人講座 「【行政書士会×図書館】相談について知ろう」	3月9日	会場9人 配信1人
ものづくり体験講座「ビーズとワイヤーから個性を知ろう！アービフづくり」	3月28日	15人
職場体験	7月26日 ～27日	1人
職場体験	8月7日	1人

(3) 除籍本リサイクル

(単位：冊)

事業名	開催日・期間	提供冊数
青空リサイクルブックフェア	12月3日	437
北の台分室リサイクルブックフェア	12月11日～24日	46
リサイクルコーナー	令和5年4月～令和6年3月	7,887

(4) 児童サービス・育児支援

事業名	参加組数	開催数
ブックスタート	452 組／年	17 回／年
あかちゃんのとしょかん	火曜日（休館日を除く）の 10 時～正午	27 回／年
Hello! えいごひろば	169 人／年	11 回／年
布えほん展	4 月 23 日～5 月 12 日	1 回／年

4 令和 5 年度の新たな取り組みなど

令和 5 年度は、本館児童コーナーや学習室の環境改善、視覚障がい者専用電子図書館「アクセシブルライブラリー」の導入、マタニティブックリストの作成配付、英語を取り入れた事業の開始、商業施設への返却ポストの新設などの新規事業を実施し、多角的に市民の読書活動の推進を図ることができた。

また、分室の北の台図書室については、施設の建替えに伴い令和 5 年 1 2 月末より休館したが、近隣小学校に児童書約 3,000 冊を長期貸与して学級文庫等に利活用してもらうとともに、近隣幼稚園の協力を得て移動図書館を実施するなど、休館期間における同地域の市民への読書環境の提供を継続することができた。

